

# 日本臨床麻酔学会誌論文投稿チェックリスト

## 1. 投稿論文について

- ☐ ヒトを対象とする論文では、個人情報への配慮と倫理的配慮を適切に行っている。
- ☐ ヒトを対象とした研究では、ヘルシンキ宣言の精神に則って行い、「日本臨床麻酔学会研究倫理指針」を遵守している。  
本文中に所属施設の倫理委員会の承認番号、及び患者の同意を得ていることを明記している。
- ☐ 症例報告では、投稿について患者の同意を得たことを本文中に明記している。
- ☐ 適応外及び未承認の薬剤・機器に関しては所属施設の倫理委員会等の承認を得たことを本文中に明記している。
- ☐ 介入を伴う研究では、事前に公開データベースに研究概要を登録している。
- ☐ 投稿論文は他誌に掲載されていないものであり、投稿中ではない。

## 2. 誓約書について(PDF添付もしくは郵送)

- ☐ 論文題名が付記されている。
- ☐ 著者全員の署名・捺印及び日付が記載されている。

## 3. その他の提出書類

- ☐ 利益相反(COI)申告書に適切に記入している。

## 4. 原稿の形態について

- ☐ A4サイズで、12ポイントの横書きである。ページごとに行番号を付けている。
- ☐ ページ番号を付けている。
- ☐ 第1ページに日本語(英文投稿の場合は英語)表題、著者名(6名まで)、所属機関名、著者連絡先、原稿枚数、字数、図表点数が記載されている。
- ☐ 第2ページに和文要旨(300字以内；英文投稿の場合は200語以内の英文抄録)、キーワード(5語まで)が記載されている。
- ☐ 第3ページ以降、本文、参考文献、200語以内の英文抄録(表題、著者名、所属機関名、キーワードを含む；英文投稿の場合は日本語の表題、著者名、所属機関名、住所、300字以内の要旨、キーワード)が記載されている。
- ☐ 要旨キーワードの語数と抄録キーワードの語数が一致している。
- ☐ 字数が制限内におさまっている。
- ☐ 図表は1点につき1枚の用紙で、印刷に不具合がないクオリティーで作成し、モノクロ掲載に適している。
- ☐ 別紙に図表の説明が記載されている。また、本文中に挿入箇所が明記されている。
- ☐ 【動画を含める場合のみ】投稿規定「動画」項の注意事項を確認し、適切に画像処理がなされている。制限内のデータ容量である。
- ☐ 論文原稿のファイルは適切なファイル形式で作成している。(原則としてテキスト部分はMicrosoft Word、図表はMicrosoft Excel、PowerPointまたはJPEG形式で保存)※動画データはMP4推奨
- ☐ 手元に原稿データの控えが用意されている。

## 5. 用語表記等について

- ☐ 外国語の用語等は、必要に応じて原語表記で記述している。
- ☐ 薬品名は一般名で表記されている。商品名は初出のみで括弧書きされている。
- ☐ 数字はアラビア数字を用い、単位表記がSI単位系に準じている。
- ☐ その他の用語は、『麻酔科学用語集』『日本医学会 医学用語辞典 WEB版』に準じている。
- ☐ 英文(全文、抄録とも)は、ネイティブチェックを受けている。

## 6. 引用文献について

- ☐ 引用した文献は妥当である。
- ☐ 著者数の数、ピリオド、カンマ等の記号の記載様式が規定に準じている。

## 7. 投稿する学会・研究会について(必ず1つチェックして下さい)

- |                                     |                                   |   |
|-------------------------------------|-----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 日本臨床麻酔学会   | <input type="checkbox"/> 日本静脈麻酔学会 | <input type="checkbox"/> 日本医学シミュレーション学会 |
| <input type="checkbox"/> 日本臨床モニター学会 | <input type="checkbox"/> 日本区域麻酔学会 | <input type="checkbox"/> 日本麻酔・医事法制研究会   |